

# 15

# ツウローゼズの22

父 コパノリッキー

牝 鹿毛 2022年2月7日生 荒井ファーム生産



川崎入厩予定

総額500万円

20分の1 (25万円) より

Filly February 7, 2022 by Copano Rickey ex Two Roses



コパノリッキー 栗 2010	ゴールドアリュール 栗 1999	*サンデーサイレンス	Halo
	コパノニキータ 栗 2001	*ニキータ	Wishing Well
		*ティンバーカントリー	Nureyev
	ツウローゼズ 黒鹿 2012	スターリングローズ 栗 1997	ニホンピロローズ
ウエディングブーケ			Woodman
ローズホーラー 黒鹿 1991		*アフリート	Fall Aspen
		*コマーズ	*トニービン
		トウショウボーイ	Mr. Prospector
		ミスティローズ	Polite Lady
			Danzig
			*ミドルマーチ
			*テスコボーイ
			*ソリアルバターフライ
			サクラショウリ
			サクラタニマサ

Mr. Prospector 4D×5S, Northern Dancer 5S×5D

## ■血統と特長

父のコパノリッキーは、ホッコータルマエ、クリソペリルなどのダートの一流馬を相手に、フェブラリーSとJBCクラシックをそれぞれ2回、かしわ記念を3回制覇するなど圧倒的な実力を誇りました。種牡馬となってからは、まだ父ほどの活躍をする産駒はいませんが、今年の東海ダービーを牝馬ながら無敗で制覇したセブンカラーズが出ています。本馬は、良くまとまった馬体をしており、推進力を生み出すエンジンの要となる後軀は写真から受ける印象よりも厚みがあり立派です。この時期としては十分な体格をしていますので2歳戦の早い時期のデビューが可能だとみています。母は、中央競馬のいずれも短距離のダート戦で3勝をあげた活躍をしています。この血統背景からも地方オーナーズにラインナップしました。

## ■父コパノリッキー

コパノリッキーは日本産、16勝、JRA最優秀ダートホース、NARダートブレッド競走特別賞(2回)、東京大賞典-G1、フェブラリーS-G1(2回)、JBCクラシック-Jpn1(2回)、帝王賞-Jpn1、マイルChS南部杯-Jpn1(2回)、かしわ記念-Jpn1(3回)、東海S-G2、兵庫ChS-Jpn2。主な産駒：セブンカラーズ(東海ダービー-重賞)、エコクラージュ(楠賞-重賞)。

## ■母系

母 ツウローゼズ(12 スターリングローズ) 3勝。本馬は第3仔。産駒  
リョウライライ(20 牡鹿 ゴールドシップ)東海(公)2勝、<sup>Ⓞ</sup>

祖母 ローズホーラー(91 トウショウボーイ) 2勝。産駒

フジノテンビー(牡 \*テンビー)東海(公)9勝、ゴールドジュニア、秋風ジュニア、サマーC 2着、石川(公)1勝、兼六園ジュニアC、中央1勝、デイリー杯3歳S-JPN2、ユニコーンS-JPN3 2着、南関東(公)2勝、報知オールスターC、船橋記念2着、アフター5スター賞3着、サンタアニタT 3着、さきたま杯-JPN3 4着

エレガンスローズ(牝 スペシャルウィーク)岩手(公)4勝。産駒

ダイリンウィーク(牡 スターリングローズ)北海道(公)1勝、佐賀(公)4勝、

九州ジュニアチャンピオン、南関東(公)6勝

タイガーホーラー(牡 \*ジェイドロバリー) 2勝、障1勝

ウイングオブタイム(牡 ナリタブライアン) 1勝

ホッコーイェーガー(牡 \*バゴ) 1勝

コンフォータブル(牝 \*ザール) 入着。産駒

ロードミッドナイト(牡 カレンブラックヒル) 2勝、<sup>Ⓞ</sup>

リネンファイト(牝 \*ヘニーヒューズ) 1勝、<sup>Ⓞ</sup>

曾祖母 ミスティローズ(84 サクラショウリ) 2戦。産駒

コイジョウ：入着。産駒

プリンセスジョー：不出走。産駒

クロコリジョウ：3勝、清滝特別、ガーベラ賞

四代母 サクラタニマサ(76 \*ネプテュヌス) 不出走。産駒

サクラソフティー：不出走。(公)レジェンドハンター(デイリー杯3歳S-JPN2、全日本サラブレッドC-JPN3)の母